

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：沢田哲夫 幹事：米沢修一

情報委員長：春田義正

1986・5月29日 第316号

「北陸の繊維産業 今後」

石川県工業試験場
繊維部長 平元 昭氏



石川県の基幹産業である繊維産業は、今日まで非常に隆盛を期し、現在では世界的な石川県の織物産地ということで、皆様方、直接的間接的にいろいろ耳にしていらっしゃると思う。今日は、これまで石川県の繊維産業の発達してきたポイントと、現在不況になっている要因と、石川県の繊維産業がどのようにすれば残っていくのか、この3点について話したい。

まず、やはり石川県の気候、風土ということから石川県に織物が盛んになったということだ。雪国であり、日本でも指折の降雨量、従って多湿であり、金沢で箔が発達したのと同じように、繊維産業にとっても絹織物を中心として、その自然環境が良かった。

昭和に入り支那事変や、世界的な経済トラブル、その後の輸出振興などがあり、その波に乗り、この辺では輸出羽二重といい、薄い軽い絹織物が、輸出品を中心にたくさん機やが形成されていった。

そのポリエステル織物が、ある時期オイルショック、ドルショック時期から非常に不況になった。もう一方、石川県では鉄工関係で繊維織機メーカーというのがたくさんある。この織機メーカーがやはり絹織物、ポリエステル織物という織物を織る機械としては優秀な機械を開発して、機械を韓国、台湾、中近東、アメリカへと輸出している。最近の織機というのは、電子配盤がなされており、スイッチ一つ押せば自動的に全部動き、性能が高くなったり、スピードアップもされた。従って、現在不況に陥っている。石川県の中で鹿西三町の鹿島町、鳥屋町、鹿西町に石川県の機やさんが約2,500企業のうち1,000企業ほどがその山中に片寄っている。中小、零細と非常に小さいの多いが、この中で非常に不況でどうにもならないというのがそのうちの3分の1苦しいけども何とかやっているというのが3分の1の400軒近く、何とかもうかっているというのが3分の1おられる。石川県の繊維産業は全部不況であるという具合に聞くが、現地へ行って見ると3分の1ずつのパターンになっているのが現状だ。

これからの時代に石川県工業試験場では、どういうことをやれば良いかということで、一つ、二つ、試作をやってみた。コンピューター時代に、マイクロな世界でIC基盤を組み立てる工場での作業や作業服などに使用できるクロス、ナイロンとポリエステルの非常に細い糸を使った製品だ。1本が01～02デニールといい、髪の毛の10分の1ほどの太さの糸を加工したもので、非常に細かなほこりを拭きとるといふ、このクロスの特徴がある。こういったクロスを原糸メーカーが作っている訳だが、工業試験場はこれを輪島漆器へ紹介し、最終仕上げに使ってもらっている。私事のことばですが、「へちまのつる切り」といっているが、細かなニーズを集めてきての生産に切り換えることしかない。原糸メーカーと伝統産業をつないだということで話題になった

(中面につづく)

もう一つ、私どもで試織したもののだが、炭素繊維だ。アメリカのNASAを中心に宇宙開発あるいは航空機開発には炭素繊維というのは欠かせない。ほかにも近い将来、海洋開発、自動車あたりにも使えるし、建築材料にも使える代物だ。最近、石油メーカーがこの炭素繊維の開発を始めた。そこで、石川県は機やもいっぱいあるし、技術も十分ある。メーカーで開発した糸を我々のところでもこなさせてもらえないかということで、この前、こまやかな取り決めをし、共同研究の第一歩に入った。このようにして我々のところでは21世紀の時代に向けて、衣料中心から脱皮して新しい活力を担っていかねばならないと、工業試験場を中心に技術開発を推進している。

最後に、これからの時代は異業種交流であると、これ一言を今日の結論にさせていただきたいと思う。
—金沢北RC例会講話より— (文責 小坂友夫)

人生、第二の開眼を

柴田 三郎

76年目ごとに回って来ると言う“ハレー彗星”との出会い2度目の私には、当然の老化現象の一つとして、視力の低下を感じるようになりました。以来、1ヵ年有余、不自由な日々を送ってまいりましたが、私の日常生活では読み書きがウエイトを占めているだけに、苦悩は大変でありました。

私の視力減退は“白内障”によるものです。昔は底翳(そこひ)と称して、老人の難病でありましたが、現代医学の進歩によって、今は手術、治療によって、視力は、大なり小なりほとんど回復できるようになったようです。手術による、その視力の回復には、大別して3種類があるようです。医師の判断と、患者の状況によって決定されるのであります。

私は、このたび金沢医科大病院の眼科に入院して、なんと、眼の患者の多いことか……と、驚きました。特に“白内障”らしい老年の患者が圧倒的に多いようですが、まだ若い青年、中年の人にも“白内障”の人が少なからずあると言うことです。テレビの見過ぎとは即断出来ないでしょうが昔に較べて眼の疲れる世情、環境になっているのは、確かな事実であります。

私は不思議なご縁で巡り会った、すばらしい眼科教授と、経験豊かな国手で、やさしい主治医に恵まれて、入院、手術の結果、経過もほぼ順調、以前のように次第に読み書きも可能となり、書類や新聞などに眼を通すことも出来るようになり、皆さんの顔も、よく判るようになりました。通勤途上の風景や家並み、看板なども、よく見えるようになり、会社では、機械の動きや、製品も一目瞭然となり、世の中が急に明るく展開してまいりました。そして、手術後の貴重な特点の一つにこの眼で見る物の色彩が、手術前よりも大変鮮明になったことであります。私は、私の眼の錯覚であろう……かと、先生にお尋ねすると、「幼年期から少年期の眼に映つる“無垢な視力”に戻った証拠である」と訓えられ、人間の視力は老いと共に当然、色彩にも及ぶことを知らされた次第で、あらためて人生における眼の重要さを思い知らされました。

私は若いころから健康に恵まれて来た一方、暴飲、暴食や夜ふかし、勝負ごとへの熱中など、不養生は努めて避けて来ましたので、成人してから重い病気をしたことは全くありませんでした。しかし、このたび長期にわたる病院生活をし、いろいろな病気をもつ人を周囲に多く見聞し、また夜半に夜明けに静寂を破って病院に入って来る救急車のサイレンを、毎日、何回となく、病室で耳にし、世の無情を知らされ、人間、健康であることが、いかに貴重であり、日ごろから健康こそ第一に努めねばならない……と、身にしみて痛感いたしました。

いかに頑丈に建築した家屋でも、永い歳月のうちには、雨もりがするようになり、戸障子も

きしむようになります。しかし、大事に至らぬ内に修復し、手入れしておけば、長持します。またタバコの弊害、害毒はよく聞かされていますが、タバコをやめるのは、なかなかの努力と、決断を要します。私が入院中、見舞いに来てくださった会社の方が、私が入院以来、好きなタバコをやめているのを見て、「会長さん、この機会にぜひタバコをやめてください……」と、訴えるような、真剣なまなざしに、私は感動し、内心深く禁煙を決意したのであります。

私は、戦後、40歳のころからタバコをのみ始めて来ましたが（必ずパイプを使いました）時には一服のタバコの果たす、重要な役割や効能をよく知っています。こんども夜半病室で寝つかれぬ時など、ここで一服を……と、タバコが、いかに大きな役割を持っている事か……と、思い知らされました。タバコは古来、大きな魔力があるのです。病院を出たら、またのみ始める筈でしたが、やめるには、今がチャンスでありました。自分自身の健康のためであり、家族のためであり、会社の人々のためであります。また社会の人々に迷惑をかけていることも知らねばならないのです。

私は、昭和20年4月以来、多事多端、戦後の動乱の中を社長として社業に取り組んでまいりました。永い間には危急存亡に出会ったこともありましたが、次第に有能な人材も育てて来ました。強力な設備、戦力も増強され、"中外製網"も高く評価されるに至りました。かような次第で、昭和60年4月、会社は創立満50年を、また私の時代となつての改組満40年を迎え、更に私自身も齢、喜寿に達しましたので、神仏は私に視力減退と老化を教示し、進退への道を訓えてくださったのであります。私は決意し、60年6月の株主総会を機会に社長から会長へ転じ、20歳若い後進に道を拓き社業に新風を期したのであります。

併せて私は、このたびの手術を以って、人生第二の開眼に致したいものだ……と、深く念じている次第であります。

私の、このたびの入院にあたり、お見舞いと、激励を賜り、まことに有難うございました。

金沢5RC親睦ゴルフ大会

金沢5RC親睦ゴルフ大会は5月18日、晴天に恵まれ、片山津ゴルフクラブ東コースで63名の参加を得て、盛大に且つ和やかに行われた。当金沢北クラブがホスト役を務め、当クラブ参加者17名全員一致協力して運営され、誠にスムーズに行われました。尚、成績は次の通りです。

優勝	O	I	G	H	N	クラブ順位(上位3名のネット)	ドライビング	
優勝 橋本勝郎	南	40	37	77	13	64	1位 金沢東クラブ 205	中西弘信 東
2位 岡田房良	東	42	40	82	17	65	2位 金沢西クラブ 214	山上啓介 北
3位 藤原興夫	東	47	45	92	23	69	3位 金沢北クラブ 218	ニアピン
4位 横山英勝	金	44	40	84	15	69	4位 金沢クラブ 219	北川泰信 南
5位 玉井義昭	西	39	41	80	10	70	5位 金沢南クラブ 220	市川弘善 金
シニアの部						ベストグロス賞 橋本勝郎 南	越元陽一郎北	橋本勝郎 南
1位 石動隆信	東	45	53	98	22	76	ブービー賞 小杉守男 北	
2位 山岸与作	北	51	49	100	22	78	ホタル賞 松本 要 南	
3位 由井賢一	北	44	52	96	17	79		

第631回例会

◆ 5月15日(休) 12:30～13:30 松魚亭



1. 講話
「政局雑感」
(株)北国新聞社常務取締役
編集局長 飛田秀一氏
2. 出欠
出席48名、欠席23名
出席率95.59%
ビジター13名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 北元喜雄
中宮嘉裕、坂本芳朗

河野良三、棚瀬富生

金沢東RC 伊藤幸雄、福光博
三谷進三

金沢西RC 和田英夫、醒井秀彰
金沢南RC 辻弘、高木信、竹山昭夫

4. 幹事報告 ○ 例会後、金沢5RC国際奉仕委員長会議
○ 第261地区大会事務局よりの「テレフォ
ンカード」を全会員に配布。
○ 出島会員退会の件。

5. ニコニコボックス

- 大場先生叙勲おめでとうございます。
5月11日の地区協議会参加の皆様御苦
労さまでした。広沢さん御出産おめで
とう 本江他美夫
- 去る5月1日より10日間金沢経済同友
会の一員として、カナダ、アメリカの
新交通システム及び交通博の見学旅行
に参加してまいりました
木下和吉、佃一成、浅田豊久
- 来る5月19日尾張町界隈の良さを見直
し、再活性化すべく有志の者が集り、
「老舗、文学、ロマンの町を考える会」
の発会を見ます。記念事業界隈シンポ
ジュウムには清水会員にパネラーとし
て御活躍願います。皆様ご協力下さい
佃一成
- 長女洋子が今春の医師国家試験に合格
しました。又次女仁美が薬剤師国家試
験に合格しました。二重のよろこびに
ひたっております。有難うございま
した 木島光仁
- いやだ、いやだといっているのについ
に長女の初孫が出来ました 村田完二
- 飛田様をお迎えして 関稔
合計19,000円 (累計 1,839,500円)

6. 今週のニュース

- 円相場 1ドル160円の大台を突破。
公定歩合第4次引下げか。
- 金沢予備校で裏口入学詐欺、被害者50
人、2億円超す。

第632回例会

◆ 5月22日(休) 12:30～13:30 松魚亭



1. 講話 「新交通システムの導入について」
金沢経済同友会
事務局長
門口敏男氏
2. 出欠
出席41名、欠席30名
出席率60.29%
ビジター24名
3. 来訪者(敬称略)
七尾RC 青木米松
(シニア・アクティブ)

金沢RC 田邊良實

後藤秀生、大屋修、織田義夫
東栄治、浜崎貢

金沢東RC 伊藤幸雄、小林嘉明
浅倉道敏、彦田昭雄、武田啓
岡田義明、広岡理魁

金沢西RC 荒川勝治、高森外夫
作田昭七、北川正信、森政吉
八田茂雄

金沢南RC 森嘉紀、町寿
古作文衛、辻弘

4. 幹事報告 ○ 6月5日(木)ロータリー梅林清掃奉仕
5. ニコニコボックス

- 一昨日勲賞の伝達式があり有難く、い
ただいて参りました 大場勝雄
- 金沢5RCゴルフコンペ晴天に恵まれ無
事終了致しました。山上、木村、及川
さんには大変お世話になりました
米沢修一
- 此度、金沢木材協同組合の理事長に選
任され就任致しました 増江泰
- 27日まで石川県立美術館で二紀展を開
催しております。御清鑑いただければ
幸いです 吉田富士夫
- 本日、北陸日本海光ファイバールート
の工事を着工しました。富山～金沢～
福井間、180kmの区間を今年いっぱい
で完成する予定です 中島汎仁
- 5月18日お天気にめぐまれ次男の結婚
式を挙げる事が出来ました
乙村舜吉
- 最近ゴルフの調子がよろしい
もんで 本岡三千郎
- 南光州RCの皆さんとの懇親会の写真
有難うございました。国際奉仕委員長
さんお世話様でした 依外代吉
合計34,400円 (累計 1,873,900円)

6. 今週のニュース

- 金沢・涌波で母娘、内縁の夫に刺殺さ
れる。
- 衆議院定数は正法案成立、通常国会閉
幕。
- 浩宮さま、高校相撲金沢大会開会式に
出席のため石川県入り

天命に安んじて

人事を尽す

清沢満之